今治市野間馬ハイランドまきば館　熱（冷暖房）供給業務（電気式）仕様書

１．概要説明

1. 事業名

今治市野間馬ハイランドまきば館　熱（冷暖房）供給業務（電気式）

1. 業務概要

今治市野間馬ハイランドまきば館　の空調更新にかかる設置業務（調査、設計、施工、監理）

および契約期間中の維持管理業務

（フロン排出抑制法対応、フィルター清掃、故障対応、修繕）

なお、契約終了時の撤去処分費用は料金に含まない。今治市の負担とする。

1. 対象施設

今治市野間馬ハイランドまきば館　愛媛県今治市野間甲８

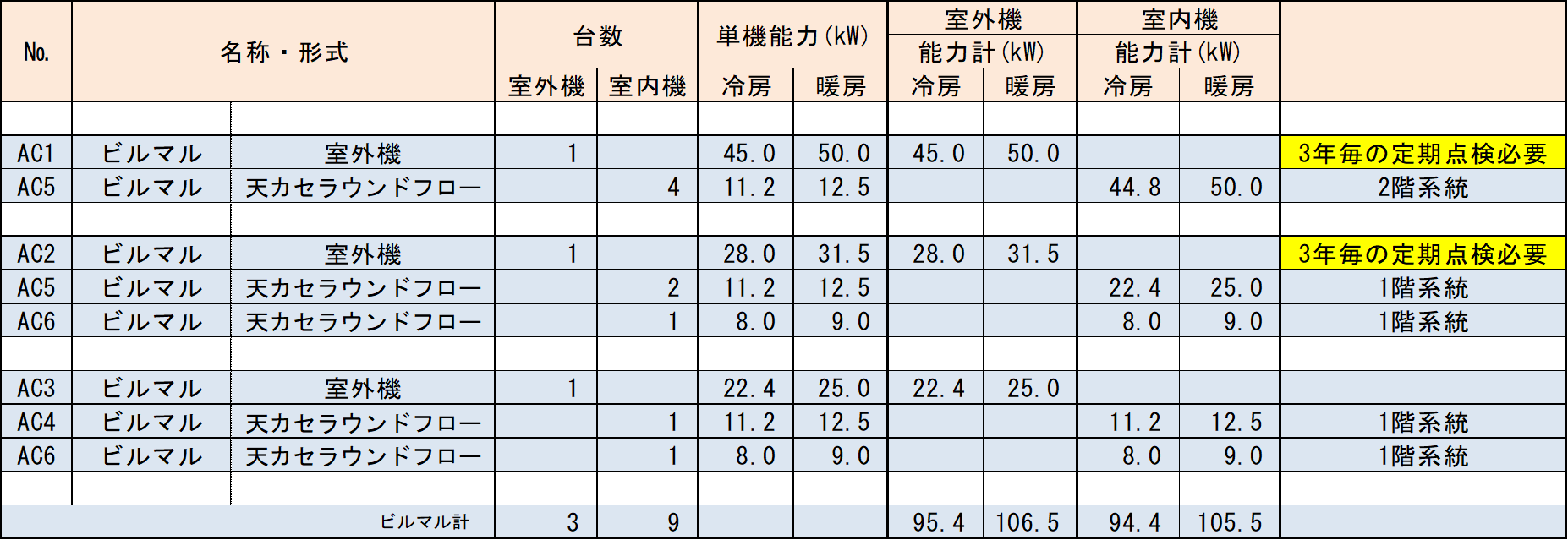
1. 空調設備更新期間

契約締結の日から令和７年１２月３１日までに工事を完了すること。

1. 契約期間

令和８年１月１日から令和２０年１２月３１日まで

1. 空調設置工事は、室外機、室内機、制御線、電源ブレーカー、リモコン一式とする。（集中リモコンは設置しない）冷媒配管、ドレン管、電線、ダクトは流用できる部分は流用すること。但し、工事中に流用部分に重大な不具合、問題が発覚した場合の対策工事費は、別途協議とする。
2. 設置する空調設備は電気式とし、施工、運用にかかる電気、水道料金は今治市の負担とする。
3. 撤去する設備は、全て適切に廃棄処分を行い、フロンガスの破壊証明書を提出すること。
4. 更新工事は空調停止期間中（中間期）を基本とするが、工程については今治市担当者と事前に協議し、了承を得てから行うこと。
5. 施工箇所のアスベスト含有について、建築図面にて含有なしを確認しているが、事業者においても、事前調査を実施すること。
6. 設備更新の仕様



1. 空調機器は国内メーカーの製造機器とし、グリーン購入法の適合品及び高調波対策品とするが、対象外設備を選定の場合は、事前に今治市の承認を得ること。

２．業務内容

①　事業者は本件業務の実施にあたり、消防法やフロン排出抑制法等の関係法令を順守すること。また、今治市から通知を受けた場合は、今治市の指示に従うこと。

②　事業者は、今治市が別途指示する時期に、空調設備が安全かつ良好な運転状態を保つよう、技術員（有資格者）を派遣し、法令等に基づき空調設備の点検、保守を行うこと。なお、その他必要な点検・保守の項目があれば実施すること。

③　②以外にも、契約期間中空調設備に故障が生じ、今治市から通知を受けた場合は、業務に影響がでないように迅速に技術者を派遣し、補修、処置などを行い、原則当日中に空調設備を復旧させること。ただし、空調設備の重大な故障や部品の調達などにより、今治市から通知を受けてから24時間以内に復旧が不可能な場合は、月額料金を下記の計算式により割引くものとする。ただし、その額に1円未満の端数が生じたときはこれを切り捨てた額とする。

　　　（計算式）

制限・休止 室内機台数　　　　制限・休止日数

　　　　　　　　　　　　　　　　×　　　　　　　　　　×　月額サービス料金（税抜）

　　 設置合計 室内機台数 　当該月歴日数

　　　ただし故障原因調査の結果、冷媒配管、ドレン管、電線等の流用した今治市の資産が原因である場合、故障原因調査に係る費用は事業者が負担し、修繕費用は今治市の負担とする。

④　事業者は①②③の業務完了後、空調設備が正常に稼働することについて今治市の確認を受けるものとする。

⑤　事業者は、フィルター清掃を年２回、フロン排出抑制法対応簡易点検を年４回、定期点検が必要なものは3年毎に実施し、実施後には記録簿の作成管理を行うものとする。

⑥　事業者は、保守点検時に空調設備の不備を発見し、又は空調設備の不調を予見したときは、速やかに今治市に通知し指示を受けること。

⑦　事業者は、経年劣化、自然災害、火災、大気汚染による故障について復旧を行うものとし、その費用については事業者の負担とする。ただし、これらを起因とする建物の損壊、施設が再使用不能となった場合は協議を行うものとする。

⑧　契約期間終了後の延長契約及び再契約等について、延長時の機器劣化状況を踏まえ、双方協議とする。

３．その他

①　事業者は、毎月の料金を使用月の翌月に請求すること。

②　事業者は、設置した機器に関する取扱説明書を提出するとともに、今治市に対し、取扱いに係る説明を行うこと。

③　事業者は、故障対応、事務手続きなどに関する連絡体制表を作成し、今治市に提出すること。

以　上